

## 令和3年12月8日（水）人権集会

先週、皆さんは各学年、各クラスで人権学習を行い、本日もオンラインではありませんが、人権集会ということで、人権について、特にいじりという身近な問題について各クラスで考えました。

さて、「人権」という言葉はよく聞きますが、だれかに「人権とは何ですか」と聞かれたとき、皆さんはどう答えるでしょうか。「憲法で保障された、侵すことのできない永久の権利」と回答すればテストでは○をもらえるでしょうが、今一つピンときません。

私自身は、人権とは「みんなが幸せになる権利」だと考えています。

今の日本は、あるいは世界は、みんなが幸せか、という基準で、人権が守られているかを考えたとき、実際には、差別や貧困、暴力などによって苦しんでいる人々がいる現状から、まだまだ人権が守られているとはいえないと考えています。

次に、「差別」とは何か。皆さんはどう考えていますか。私自身は「人の生活を奪うこと」だと考えています。最大の差別、それは「戦争」です。自分たちの利益のために、あたかも自分たちが正義であるかのように振る舞い、何の罪もない人の命を奪うことは、絶対に許されるものではありません。くしくも今日は、日本がハワイの真珠湾を攻撃し、太平洋戦争が始まった日です。このようなことは、二度と繰り返してはなりません。

そのほかにも、自分ではどうしようもないことを理由に、例えば就職で採用されなかったり、つき合いを断られたりすることは、その人が当たり前に過ごせるはずの生活を奪うことであり、差別であると言えます。

かつて、一人の生徒が、いじめについての授業を受けた後、その感想に、「こんなことをしても、いじめはこの世からなくならない。」と書いていました。私はショックを受けましたが、だからといって無関心でいいはずがない、何もしないで放置していいはずがないということを強く思い、本人とも話をしました。この生徒のように考える人がいるという現実を受け止め、まだいじめや差別が社会に現に存在するということ認識して、それを無くすためにできることをやろうと今も考えています。

いじめや差別をはじめするのも人間なら、それをやめることができるのも人間です。

今日、皆さんはそれぞれの学級でいじめにつながるかもしれない、いじりというものについて考えました。こういう身近な問題から、自分にも関係することだと真剣に考えることは、とても重要です。無関心で放置しておく、とどんどん深刻になり、取り返しのつかない問題になりかねません。

もし、あなたが遊び半分で、だれかをいじったり、からかったりしているならば、今すぐにやめてください。もし、あなたがだれかの言葉によって、つらい思いをして

いるなら、信頼できる人につらいと言ってください。もし、あなたの近くで、いじめなど、気になることが起こっていたら、勇気を出して先生に相談してください。

また、学年や学級を、みんなが安心して勉強できる場所にするために、人権が守られる中部中学校にするために、もし、あなたが自分には何ができるだろうと考えてくれているのなら、ぜひ、あなたの友だちを大切にしてください。そして、あなたができる小さな親切を行ってください。それを一人一人が積み重ねてくれたなら、それが大きな力となって、学校が優しい空気に包まれると思います。今日から生徒会主催のあいさつロードが始まっています。それに参加することや、参加できなくてもお互いにさわやかな挨拶を交わすことも、あなたができることだと思います。

1963年、今から58年前の8月28日、アメリカのワシントンDCで、約25万もの人が集まり、皮膚の色や出身などに関係なく、あらゆる市民を対象とした平等な保護を訴えました。群衆の前に立ったキング博士（牧師）は、「I have a dream」と高らかに演説します。

I have a dream. 私には夢がある。それはいつの日か、この国が立ち上がり、「すべての人間が平等につくられている」というこの国の信条を、真の意味で実現させるという夢である。

I have a dream. 私には夢がある。いつの日か、あらゆる山は低くなり、あらゆる谷は高くなり、でこぼこした所は平らにならされ、曲がった道はまっすぐにされ、生きとし生けるすべてのものが、栄光（自由と平等な社会）を共に見ることになるという夢である。

この演説は、集まった群衆を大いに感動させ、奮い立たせました。

皆さん、私にも夢があります。

中部中学校の生徒一人一人が、いじめや暴力のない学年、学級を目指して行動を起こし、自分や友だちが幸せになるために、自分にできることを進んで行い、日だまりのようなあたたかい学校づくりに取り組むこと、そして、自分の将来を思い、夢や志を立て、今、できる努力を続け、全員が自らの進路を切り開いていくことです。

校長が、先生方が、また、生徒会役員が呼びかけるだけでは、この夢は達成できません。あなたの力が必要です。ぜひ、力を貸してください。お願いします。

今日は、各学級の発表が聞くことができ、本当によかったと考えています。ありがとうございました。

以上